



海外修学旅行

国際理解・交流のための基礎知識

人と自然に学ぶ国 ニューゼーランド



世界中でもまれな美しい自然をもちつづけるニューゼーランド。わずか380万人というホスピタリティあふれるキーウィーとのふれあいは忘れられない大切な思い出となるでしょう。またこの国は修学旅行で必要不可欠な安全・清潔・温暖な気候・親切な人々、これらの基本的条件を全て満たす背景になっています。

おすすめしたいのがファームステイ（農場滞在）。人々の生活の一端にふれ、相互理解と交歓のひと時としてファームステイはニューゼーランドならではのカリキュラムになるはず。人々との交流や文化に触れることで、「新たな可能性」を見いだしてください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。ニューゼーランド観光局 マーケティング部 クレイグ・ペティグラー

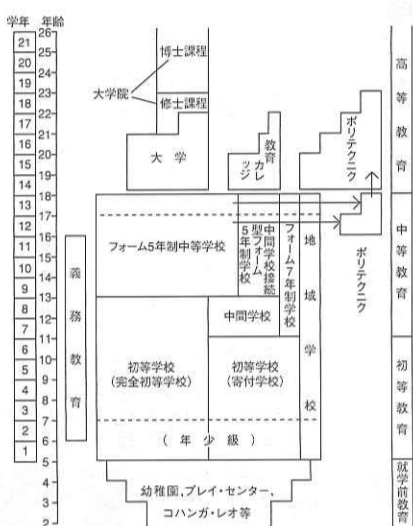
□データ

Table with 4 columns: 国名 (New Zealand), 首都 (Wellington), 面積 (約27万5千平方km), 人口 (383万人(2000年)), 言語 (英語、マオリ語), 通貨 (ニュージーランド・ドル)

□教育旅行スタディテーマ

ニュージーランドを理解するうえでのスタディテーマ(カリキュラム)は、【1】自然・環境(ビッグ・ネイチャー)、【2】伝統文化(ヘリテージ)、【3】人と暮らし(交流、メイク・フレンド)の三要素といえます。この三要素を組み合わせることによって、多彩で興味深いスタディ・ツアーが実現します。

ニュージーランドの学校教育



自然・環境 -ここはなぜ、飛ばない鳥の王国か？-

○未来へ伝える大自然を楽しむ 「100%PURE」な大自然が生き生きと広がるニュージーランドは、亜熱帯から亜南極まで天から授かった自然の恵物は様々です。これら大自然には固有で貴重な動・植物がすくすくと育っています。国鳥キーウィが飛ばないのは、キーウィを襲う哺乳類が存在せず、危険回避のために飛ぶ必要がなく、羽根が退化したからです。現在でも、ニュージーランドの多くの野鳥は人間を恐れず。こうした大自然を暮らしの中で享受し、「人類との共存」、そして「未来への伝承」を考え、ウオッチしてみると、この国の自然から学ぶ点はたくさんあるはず。

伝統文化-マオリ文化はこの国の誇り-



○マオリとパケハの二文化が並存 ニューゼーランドは「一国二文化」の国です。先住民マオリと移住してきた白人(パケハ。マオリ語で「他人」、「非マオリ」の意味)がそれぞれの伝統文化、生活様式を相互に認めあい、発展してきました。ニュージーランドの教育旅行ではふたつの文化の並存が観察ポイントになりますが、とくに興味を引かれるのは、この国独自のマオリ文化です。マオリを知ることはニュージーランドを理解することに直結するといっても過言ではありません。

人と暮らし-21世紀の友人をつくる-

○ファームステイ、ホームステイで国際理解教育 ファームステイは、農場を所有している典型的なニュージーランドの家庭に滞在するプログラムです。ファミリーの一員として起居するリブ・インと農場内の別荘に泊まるリブ・アウトの2システムがあります。滞在中は牛の乳搾りや牧羊犬による羊の誘導を見学したり、羊の毛刈り体験、果物の収穫、簡単な農作業の手伝いなどプログラムは多彩です。家族との団欒・交歓の際には、日本文化や学校、家族の紹介などで生徒が説明にまわり、単に農場生活を体験するだけでなく、相互理解の場として活かしたいものです。

総合的な情報の問合せ先 ニューゼーランド観光局 URL www.purenz.com 東京支局: Tel.03-5400-1311, Fax.03-5400-1312 大阪支局: Tel.06-6635-3624, Fax.06-6635-3623

参考資料: 諸外国の学校教育〈アジア・アフリカ・オセアニア編〉文部省編より 資料・写真提供 ニューゼーランド観光局

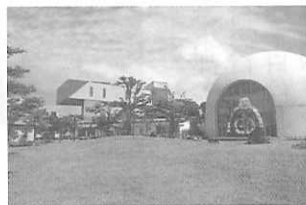
修学旅行

最新お国じまん①9

「おざってたんせ〜秋田」



日本海から出羽山地を経て、奥羽山脈にかけ上がる変化に富んだ自然環境の中で、古くは北前舟によってもたらされた京文化の影響を受けながら、独自の生活文化を育んできた秋田県。県北端の「世界遺産」白神山地と十和田湖、田沢湖、八幡平など、全国に誇れる体験学習、見学の場となっています。



秋田ふるさと村

おすすめの体験学習

【秋田ふるさと村】(横手市)

平成6年にオープンした大規模な総合体験施設。秋田にゆかりの画家をはじめ、国内外の作品を収蔵する「県立近代美術館」のほか、県内の伝統工芸作品の展示、紹介を行う「伝統工芸館」では、地元で熟練の職人の技が実演されている。なお、「手づくり体験工房」も併設されており、曲げわっぱ・桜皮(かば)細工・草木染めなど10種以上の体験学習メニューで、専門スタッフが指導を担当している。修学旅行生の受け入れ以外にも、「工芸学校」を目的とした校外学習にも幅広く対応している。問い合わせ先: Tel 0182-33-8800 (株式会社秋田ふるさと村) Tel 0182-33-8870 (手づくり体験工房)



白神山地

【たざわこ芸術村】(仙北郡田沢湖町)

平成8年、芸術とリゾートが結合した、本格的な総合文化エリアを目指して命名された地区。現地の民族伝統をベースに現代的なアレンジを加えた劇団「わらび座」による700人収容の「わらび劇場」での常設講演と「民俗芸術研究所」、体験メニューを備えた「森林工芸館」「化石館」、最新技術を活用した「デジタルアートファクトリー」などが併設され、将来に向け、人と文化の交流の広場としての活用が期待されている。問い合わせ先: Tel 0187-44-3333 (たざわこ芸術村)

【八森ぶなっコランド】(山本郡八森町)

県北端の青森県との県境をなす八森地区で、日本最大のブナ原生林「世界自然遺産」白神山地の概要と地域文化を学習する施設。インフォメーションセンターを兼ねた森林科学館を中心に、「体験の森」が整備されている。炭焼き窯でのナラ炭生産工程の一部を体験学習として開放している他、自然環境指導員が同行する初心者向けの自然観察登山も実施できる。問い合わせ先: Tel 0185-70-4100 (八森町商工観光課)

【秋田県立農業科学館】(大曲市)

穀倉地帯として知られる仙北平野の中央に位置する大曲市の、農林業を科学的な視点で捉えた学習施設。9万㎡に及ぶ敷地内に、バイオシアター・熱帯温室・果樹園・展示室などが配され、経験や勘にもとづく昔ながらの農業を科学的に検証し、未来の農業を展望するための学習を行う。問い合わせ先: Tel 0187-68-2300 (秋田県立農業科学館)

県内情報の全般について:

秋田県産業経済労働部観光課: Tel 018-860-2268 URL http://www.kankou.pref.hiroshima.jp 社団法人秋田県観光連盟: Tel 018-860-2267 産業観光センター「花まるっ秋田ふるさと館」(東京): Tel 03-3211-1775



もっと知りたい、日本のことを。 もっと知って欲しい、台湾のことを。

九州の南方約1200キロに位置し、本島の面積は九州より少し小さい台湾。四方を海に囲まれた美しい島です。日本とは全く違う言葉を使いながら、驚くほど似ている部分と異なる部分をあわせ持つ不思議さ、面白さ。お互いに視線を交わし、言葉を交わし、そして理解し合いたい... そんな気持ちでみなさまをお待ちしています。

台湾観光協会 http://www.tboc.gov.tw/

東京事務所 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-1-1 帝國ホテルインベリアルタワー5階A9 TEL:03-3501-3591 FAX:03-3501-3586 大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル6階 TEL:06-6316-7491 FAX:06-6316-7398

ドキドキワクワク新発見! 産業を学ぶ。歴史を学ぶ。 愛知・名古屋の遊学・修学旅行

Advertisement for Aichi/Nagoya study travel. Includes text about learning industry and history, and a list of participating organizations like '愛知・名古屋修学旅行誘致促進協議会'.

学びランド東北

自然や歴史・文化など、「体験学習の宝庫」東北。日頃、体験できない「生きた学習」で、個性溢れる夢をたくさん咲かせてください。

東北地方修学旅行誘致実行委員会

- List of participating organizations and their contact information: 青森県文化観光推進課, 岩手県観光課, 秋田県観光課, 宮城県観光課, 山形県観光振興課, 福島県観光課.



秋田県・田沢湖